



ロータリー:変化をもたらす

ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2017-2018

名古屋名南ロータリークラブ

■承認/1991年3月8日 ■例会日/火曜日・PM6:30 ■例会場/名古屋マリオットアソシアホテル ■会長/入谷 直行 ■幹事/加藤 英敏 ■会報・雑誌・広報委員長/川瀬 悟
■事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル2202号 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail info@meinan-rotary.com

2017-18年度 国際ロータリー会長 イアンH.S.ライズリー

第 1234 回

2017年9月12日(火) 曇り 第9回

～ 基本的教育と識字率向上月間/ロータリーの友月間～

| | |
|------|---|
| 斉 唱 | 我らの生業 |
| 出 席 | 会員 55名 (出席率算入人数 46名) 出席 39名 出席率 84.78% 前々回補填率 95.56% (8月29日分) |
| ゲスト | 歌舞伎ソムリエ おくだ 健太郎さん 米山奨学生 張 佳宝さん |
| 体験例会 | 株式会社 福井新聞舗 代表取締役 福井 佳亮さん |
| ビジター | 奄美 RC 福永 健一さん |

9月の誕生日

12日 宮壽 良一さん 17日 山本 郁矢さん
21日 木下 福郎さん 26日 安藤 修さん
29日 大橋さなえさん

配偶者誕生日

10日 山本みどりさん 23日 杉山裕美子さん
27日 長尾佳世子さん

9月の結婚記念日

30日 吉木 邦男さん

会長あいさつ

会長 入谷 直行さん

皆さま、こんばんは。本日は卓話がありますので、2つ3つお願いをさせていただきたいと思えます。先週の土曜日に財団の補助金事業がございました。ご存じのように3施設の子供達を集めてフットサルを行いました。

お集まりいただいた方が12名+事務局、お昼まで残っていただいた方が7名+事務局という事で、いかにも少ない人数でがっかりしました。これは土曜日なので出にくいですし、フットサルというのはロータリアンが行ってもそんなに定番があるわけではないので、非常に気持ちの上では難しい例会ですが13名、帰る時は8名は、いかにも少ないです。この事業は継続事業として恐らく来期も続ける事になると思いますが、子供達の喜ぶ顔を



見るだけでも価値があると思いますので、是非とももっと大勢参加していただくように、切にお願い申し上げます。

今回はオーシャンズの2軍の選手でしたが15名程出てきて、高校生から小学生の低学年まで子供達を上手に分けて、中々プログラムもしっかりと出来ていました。食事もおceanズの2軍の選手が参加してくれました。大体20歳前後なので、最初は今時のサッカー少年かなと思っておりましたが、一緒に食事を始めると中々みんな好青年でして、我々にも気を遣って飲み物を注ぎにきてくれたり子供達にも色々と上手に話をしたりと、彼らはやはりアルバイトをしながら苦勞をして好きなフットサルを続けているという、本当の好青年でした。皆さまの会社に採用されてもすぐに役に立つと感じました。皆さまのご都合もありますので強制するものではございませんが、時間の許す限りもう少し気に留めていただきたいと思います。

それからまもなく10月14日(土)にWFFがあります。これも出席を強要するものではありませんが、これも地区の大事な行事ですので心に留めていただいて、土曜日なので出にくいかもしれませんが、これも是非とも参加をお願いしたいと思います。

それからもう一つ、加藤幹事からお話がありますが、急に欠席をされるあるいは欠席の連絡が無いという事で、無駄となる食事が随分と沢山あります。前の週の金曜日までに、欠席されるならきちんと事務局に連絡をしていただきたいと思います。色々経費削減を行っているわけですから、クラブの費用を抑える為にも、これも1つ心に留めていただいてお願いをしたいと思います。ありがとうございました。

幹事報告

幹事 加藤 英敏さん

1. 次回9月19日(火)は休会です。お間違えの無いようにお願い致します。
2. 先程入谷会長より例会の食事の残数というお願いがございました。前期発注した数で当日見えなかった方の1年間の合計が297,800円ロスになっております。食品会社に勤務する者としても非常に勿体ないですし、一番勿体ないのはお金ですので、皆さまくれぐれもお欠けのご連絡を宜しくお願い致します。
3. 本日お手元の資料の中に入っておりますが、WFFのパザー販売品提供のお願いです。これも期日が9月26日(火)までという事で、提供品をお願い申し上げます。

4. 同じくWFFの分区のブースとしまして古本販売を実施する事になりました。皆さまから週刊誌以外の古本を、出来れば1人1~2冊協賛いただければと思っておりますので、これは名南RCの事務局まで、9月26日（火）の例会までにお届けいただければ幸いです。宜しくお願い致します。

ニコボックス

- ◆ 名南RCの皆さんこんにちは。久しぶりの例会訪問です。東京叙々苑会長の黄綬褒章の祝いの帰り道、お邪魔させて頂きます。本日はよろしくお願ひします。 奄美RC 福永 健一さん
- ◆ おくだ健太郎様、卓話よろしくお願ひ致します。名古屋をどりお疲れ様でした。

加藤 英敏さん 上田 正秀さん 児島 徳和さん
 伊藤 圭一さん 三島多恵子さん 鈴井 一博さん
 朝比美和子さん 白藤 憲雄さん 日下智重子さん
 下村 徹嗣さん 中村 勝さん 杉山 隆秀さん
 長尾 浅吉さん 川辺 清次さん 水野 俊男さん
 佐々木 暢さん 三浦 和人さん 大橋さなえさん
 森田敏二三さん 中西 芳子さん 坂田 信子さん
 入谷 直行さん 鈴木 清詞さん 本多 利郎さん
 安藤 修さん 末永 祐敬さん 新原 尚さん
 高橋 司さん 小嶋 招啓さん 久米 伸治さん
 有川 英敏さん 江松 央統さん 佐々木元彦さん
 神田 広一さん 三浦 隆さん 宮崎 良一さん

本日合計 61,000 円 累計 488,000 円

委員会報告

- 米山記念奨学委員会 副委員長 坂田 信子さん
 皆さま、こんばんは。今回から米山奨学金を、皆さまの前でお渡しする事になりました。宜しくお願ひ致します。



体験例会紹介

- 紹介者 江松 央統さん
 皆さま、こんばんは。緑区で新聞専売店をやっておられる福井佳亮さんです。彼とは緑区で一緒にお祭りをやったり、同じ世代の経営者と集まってやるイベントを一緒にやったりしています。

株式会社 福井新聞舗

代表取締役 福井 佳亮さん

皆さま、初めまして。福井佳亮と申します。江松さんからご紹介いただきましたが、最年少を更新して欲しいという事で、私は江松さんの2歳年下で今年37歳になります。若輩者ではありますが、皆さまこれからも宜しくお願い致します。



アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

外部卓話

- 紹介者 入谷 直行さん

それではおくだ健太郎さんをご紹介させていただきます。私はたまたま小児科医のお父上とのご縁で、本日卓話をお願いする事になりました。

おくださんは名古屋のご出身で、中高は東海、大学は早稲田という事です。学生の時にアメリカに行かれまして、元々はジャズを学ぶ為に行かれたのですが、日本に帰られてから歌舞伎の世界にどっぷりつかって、現在は歌舞伎解説者というような事なのですが、NHKの番組で歌舞伎ソムリエという言い方をされたそうで、それからは歌舞伎解説者よりは歌舞伎ソムリエのほうが収まりはいいだろうという事で、このように名乗られるという事になったそうです。来年は御園座の柿落としも控えておりますし、昨日も名古屋をどりという事で、中々多忙に過ごされております。

本日は大変お忙しい中ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。最近ではジャズとの融合でピアノの弾き語りや歌舞伎をというチャレンジもされているようです。どうぞ宜しくお願い致します。

- 歌舞伎ソムリエ おくだ 健太郎さん

こんばんは。おくだでございます。しばらくお付き合いをお願い致します。私は普段は東京なのですが、毎朝6時30分からスタジオで2時間ピアノを弾きます。それが毎朝の日課です。ですからその時にアンチエイジングエクササイズと似た事をやるのです。名古屋のロータリーに呼んでいただいたら、普段東京でやっている事と同じ事をやっていると、とても親しみがありました。どうもありがとうございます。



先程も少しご紹介をいただきましたが、昨日まで石川流の名古屋をどりという所におりました。昭和20年8月に戦争が終わりまして、名古屋をどりはすぐ翌月の9月から第1回が始まっているのです。それはつまり、戦争で荒れ果ててしまった名古屋の町を何とか日本の伝統芸能である踊りで元気にしよう、新しい時代をこれから日本のエンターテインメントでどんどん作っていかうという事で、直々に当時の名古屋市長の方が西川流さんをお願いしたそうです。

それで始まったのが第1回で、途中何回か中断はありました。それは戦後の御園座が建て変わるまで

待ったとかで、2年インターバルがありました。それで今回がちょうど70回の節目だったわけです。その記念公演が滞りなく千秋楽を迎えたと同時に、中日劇場が来年の春に閉じます。ですから、長年やってきた中日劇場の名古屋をどりというのが今回最後だったわけです。来年からは新しく、まさにバトンタッチという事で、入れ替わるように来年の春に柿落としを迎えます御園座での名古屋をどりになりますので、どうかまた沢山応援に来てください。

一昨年から新しい家元の代になりまして、今の千雅家元にお招きいただいて、一昨年から私も名古屋をどりの普通の歌舞伎の公演と同じようにイヤホンガイドというのをやっているのです。これは実際の踊りの舞台に合わせてイヤホンで踊りの中身を聞いていただきながら、実際に踊りを見ていただけというものです。ですから、私も色々な解説をします。今回などは結構きわどい踊りもありました。倦怠期の夫婦の踊りで、旦那さんがつくづく世の中が味気なくなった、女房があまりにも至れり尽くせりで刺激が欲しくなったと旅に出るのです。行く先々で色々言い寄ってくる女性と上手くいこうとするのですが、色んな人がいて簡単に口説き落とせると思ったら勝ち気で無理、ものすごい大酒飲みのお姫様がいてあっさりと言葉までこぎつけるのですが、いざ披露宴が始まると旦那そっちのけで飲んだくれる奥さん。色んな目に遭った事で、うちの奥さんに勝てる女はいないという事で、諸国巡りから帰って来るという日本舞踊です。それを私がイヤホンガイドでやったのです。そうなる後半ば解説の中身も公私混同で、「つくづく奥さんが至れり尽くせりでどうも退屈すると言っております。所詮男というのは私も含めて愚か者ですから、まあどうなるか見てみましょう。」そんな風に全くの踊りのビギナーでも楽しく砕けた雰囲気でも過ごせるような公演になっています。

色んな試みもしました。最後の一幕は普通の劇場ではあり得ません。舞台上演の真っ最中の写真撮影は自由、フェイスブックなどにどんどんその写真を載せてください。もう一つはビギナーには中々ハードルが高いと言われていて、だけどどこか心の中ではおそらく皆さまももしかしたらやってみたくて思っている、あの歌舞伎や踊りでつきものの客席からの掛け声というのがあります。色々ありますが、今をときめく海老蔵さんだと「成田屋!」とかやるわけです。私もプライベートだと大好きでやっています。

今回の名古屋をどりはそれも掛け放題にしたのです。掛け放題と言っても最初に芝居を見た事がないのに、どこで掛けるのか掛けにくいでしょう。分からないですよ。だから家元から言われたのです。「お願いですから幕が開くまでに健太郎さんがなるべく舞台から呼びかけて客席を解きほぐしてください。」という事で、私はラストの一幕は途中から長唄の演奏に加わって自分も謳わなくてははいけなかったのですが、その直前まで幕の前で掛け声のレッスンをやっていました。面白かったですよ。そうやって何でもいいから叫んでください。「西川!」「お家元!」。もっと普通の言葉でも良くて、「かっこいい!」「待ってました!」「愛しています!」とか何でもいいのです。土曜日などは小学生のチームも来

ていましたので、子供の掛け声になると声が2オクターブ位上がるのです。もう中日劇場は騒然という雰囲気になっていて、とにかく堅苦しいと言われていたイメージの伝統芸能の踊りというものが、本当に生き生きとした空間になりました。何とか堅いイメージのある古典の芝居を解きほぐして楽しい空間にしたい、その一心で活動を続けておりまして、名古屋をどりが昨日無事に千秋楽を迎えたわけですが、9月が名古屋をどり、本日はこれだけでも気持ちにインプットしていただきたいのですが、9月が名古屋は名古屋をどりでございます。

来月10月というのが、これがやはり名古屋の歌舞伎・踊りでは欠かせない重要なイベントでありますところの「顔見世歌舞伎公演」というのがございます。これはなんと言っても名古屋で一番演劇界を支えてきた老舗中の老舗は御園座でございますから、御園座が昭和40年からずっと取り組んできた東西合同歌舞伎顔見せと言いまして、ずっと続けてきました。ただご承知の通り、2013年に一旦御園座という劇場が建て替えの為に閉館しています。現在上の方はタワーマンションを造っています。高層マンションの下に劇場が入っているという建物は名古屋にしかなくて日本初です。部屋は完売だそうです。上層階はpenthouseのようになっていて、最上階はヘリポートにもなっています。いざとなるとヘリコプターも到着してしまう劇場なんてあまりありません。

その御園座が出来るまで、足かけ5年間閉館しておりまして、その間どこで顔見世を続けていたかと言いますと、金山に日本特殊陶業市民会館がありますね。あそこで2013年からずっと歌舞伎をやっているのです。5年間の建て替え期間で、その間ずっと持ちこたえてきた金山にとって節目である最後の顔見世です。つまり来年からは本家の御園座に戻りますから、来年の秋はその顔見世も御園座で出来るわけです。年間を通して9月は名古屋をどり、10月は歌舞伎という日本古来の芸能、踊り・歌舞伎というわけで名古屋には2ヶ月間位、割と集中してそういうエネルギーが盛り上がる期間があるのです。それをこれからもどんどん発信して、皆さまに伝えたいです。

本当に歌舞伎というのは皆さまが詰めかけて、実際にその役者さんを見ている事でなんとも言えないエネルギーの交換が生まれるのです。それを象徴するものが、言ってみれば客席からの掛け声ではないかと思っています。もう私もうずっと学生時代、東京に出て歌舞伎座で歌舞伎を観て、掛け声に熱中したのです。あれはなるべく遠い客席から掛けるのが多いです。野球と似ています。外野席が一番騒ぐじゃないですか。なんだか人間の心理って似ているのです。あんまり高級な所でやるよりも、ある程度遠く離れた所からのほうが自分も芝居をやっている所に混ざりたくなるのです。これで騒ぐというスタイルが昔から定着しているのです。舞台から一番遠い席なので、そういう所の名前を江戸時代の芝居小屋で舞台から一番向こうなので大向こうと言ったのです。今だったらS席やA席、一等席と言いますが、そういう席の呼び名がついていたのです。一番遠い席を大向こうと言って、ここから舞台に向かってあんまり遠く離れていると、自分だけ除け者にされているようでつまらないじゃないですか。だから俺たちも混ぜてくれという感じで、芝居のいい所にどんど

ん声で飛び込むというスタイルが定着したのです。

我々がどうやって飛び込んでいるかと言いますと、一般の演劇というのは必ず舞台で役者さんが演じますが、歌舞伎の大きな特徴は花道というのがあります。客席の間を縫って要所要所で役者さんが格好良く出てきたり、逆に立ち回りなど芝居をした後に登場した人が姿を消す道があるのです。ここは掛け声を掛けるのが一番楽しいです。何故かと言うと、大向こうからは花道があまり見えません。ところが見えない所に役者さんが出入りする所を、芝居を見慣れている人というのは長年の経験と勘でどんどん掴んで、いかにそこに自分があたかもタイミングをとって掛け声を掛けているというのをやりたいみたいです。花道を出て行く時は必ず、大体のパターンだと揚げ幕と言って、出て行く所のカーテンが上がる際に歯切れの良い金属音を立てて開くわけです。必ず颯爽と出て行く時は花道にライトが仕込んであるわけです。それがこうこうと照るのです。耳は音に、目はライトに集中してタイミングを図ってやっているわけです。

もう一つは花道を出て行くと、歌舞伎というのは面白い法則があります。花道の70%位の所まで出て行くと、舞台まで30%の道のりが残っています。そこまで来た時に必ずワンクッション置くのです。その日のお客さん全体が視界に入るし、その日のお客さんからも一点集中でパワースポットとなります。そうすると理屈で考えると変な事が起こります。泥棒が大事な宝物を奪って逃げていきますが、逃げた泥棒を追って主役級の役者が、泥棒に早く追いつきたいのにここで必ず見得を切って、そんな事をやっている間に早く泥棒を追いかけるという話なのですが、必ずこういうワンクッションを作ると、お客さんも追いかける人と立場が一体化するわけです。これがとても大事です。だからそういうお客さんの心と、この登場人物の気持ちを1つにつなぎ止める象徴が掛け声なのです。ここでその掛け声に来る事で、もの凄く盛り上がるのです。

先程入谷さんは私は元々ジャズが好きだと紹介してくださいましたが、アメリカから帰国して、アメリカに行く前も亡くなった祖母の影響でちょっとは歌舞伎を観るようになっていたわけですが、その頃はこんなにも面白くなかったです。何にも分らなかったです。せっかく名古屋でしょっちゅう歌舞伎をやっているのに、歌舞伎座がある東京に出てきたし、たまには祖母の供養と思って観てみようかなと思って行くのですが、中身が分からないのです。歌舞伎というのは居眠りをすると怒鳴って起こしてくれるおじさんがいると勘違いをしたほど、最初は何にも知らなかったのです。人間は面白い事に段々観ているとこの掛け声の謎が解けてきて、自分がやりたくなるのです。そしてその掛け声によってお客さんからのレスポンスが飛び交って一緒になって盛り上がるというのが、元々私の好きなジャズのライブハウスの世界と同じであると、自分の中で気づくわけです。

ジャズという音楽も面白いです。サクソフーンやトランペットなどの色々な楽器が、それぞれアドリブをしながら自由自在に演奏します。アドリブの演奏が終わると必ず、演奏をやっている最中でも構わず観客が反応をします。けれども拍手が起こったからと

言って演奏を中断しません。反応が来ようが一切構わずずっと音楽が続いていくのです。客席の反応とプレイヤーとの時間が一体化して混ざっている。歌舞伎も同じなのです。やっている真っ最中にどんどん入っている。オペラは掛け声が必ず歌い納めですよ。歌舞伎は違います。やっている真っ最中に声で割り込むのです。そのなんとも言えない一体感が本当に楽しいのです。

ずっと立ち見席に来る日も来る日も通って観てきた歌舞伎でございます。そういう状況に東京の学生生活でなつてからは、名古屋に里帰りをする時も、今まではお盆や正月に帰っていたのが、歌舞伎が好きになってからは名古屋で10月に顔見世の歌舞伎があるので、判で押したように必ず里帰りは10月になったのです。恐らく新聞広告などで10月顔見世歌舞伎公演というのは映画や劇などの上映欄でそれなりに見ていると思いますが、歌舞伎というものにまだ自分のアンテナが立ってない頃はノータッチです。自分にそういう受け皿がないので素通りしてしまうのですが、色々な経験を踏まえて歌舞伎が好きになって帰ってくると、やはり気になるのです。

自分の生まれ故郷にも年に1回は顔見世歌舞伎公演がある。日本全国色々な町がありますが、1ヶ月間きちんと定例の歌舞伎公演がある都市というのはそんなにはないのです。そういう意味では非常に恵まれている、それだけの誇らしい街であるという事が、段々自覚として芽生えてきて、そこからは毎年御園座の顔見世に合わせて里帰りをするようになりました。そしてずっと歌舞伎が好きになってきて、その掛け声の経験などを踏まえて、今はイヤホンガイドや色々なお仕事をできるようになっております。

本当に歌舞伎というものはとかく堅苦しいイメージにとられるのですが、何とかそれを親しんで聞いていただきたい、観ていただきたいとの一心でやっております。来月も金山の市民会館でやりますが、主催は御園座、色々面白い芝居がございます。片岡愛之助さんの連獅子なんていいですよ。獅子の親子で、子供を千尋の谷に突き落とすというスパルタ教育の話がありますが、あれを踊りにした作品もあります。親獅子と子獅子がペアで踊ります。子獅子を谷に突き落とす。突き落とされた子獅子は突き落とされた瞬間というのは完全に舞台からダイブしています。そして何とか上に駆け上ろうとするのですが、だけど親が尚も厳しく突き落とします。ついに突き落とされてしまった子獅子は、ふらふらになって舞台から花道にやってきて、花道の7:3のポイントで尻餅のまま着地をして、ここでしばし気を失っているのです。そうするとここまで厳しくしてきた親獅子が、ちょっとやりすぎたかなと思って心配そうに見ていたら、谷底に川が流れていて、川底の水に崖の上の親獅子の顔が映るのです。その映った顔を見て子獅子がパッと息を吹き返し、最後の力を振り絞って崖の上に辿り着くという、本当に感動的なストーリーなのですが、この後全部喋ると来月皆さまが歌舞伎を観る意味が無くなってしまおうので本日はこれでやめます。

名古屋が歌舞伎で盛り上がるのが来月10月でございます。他にも色々楽しい演目が沢山あって、ランチやディナーをとりながら、美味しく楽しく歌舞伎のお話をするという会もございますので、もし興

味がありましたら帰りに資料を持って行ってください。本当に演劇というのは、客席に沢山人が来てくださって、舞台と一体になって初めて完結する、本当に盛り上がる世界でございますので、本日のご縁を持ちまして、是非皆さまにもこれから名古屋の歌舞伎・踊り・伝統芸能の世界を生き生きと盛り上げていただきたいと思っております。短い時間でしたが、本日は本当にありがとうございました。

第 1236 回例会 (10月3日)のご案内

米山奨学生卓話 張 佳宝さん

■ 9 月度理事会 議事録 ■

報告者 安藤 修さん

日時 2017年9月12日(火) 17:30～
場所 名古屋マリオットアソシアホテル
17F『パイン』

出席者 入谷、鈴木、朝比、加藤(英)、三島、
安藤、鈴木、伊藤、白藤、中西、
本多、犬飼

17名中12名参加

◎審議事項

一、なし

◎協議事項

一、なし

◎報告事項

一、10月～11月度プログラムの件

<会場運営・プログラム委員長 本多 利郎さん>

10/3 米山奨学生 張 佳宝さん卓話

10/14.15 ワールドフード・ふれ愛フェスタ

10/17 イニシエーションスピーチ 久納 征人さん

10/24 寛 恵理さん卓話

11/14 地区ロータリー財団委員長卓話

一、ワールドフード・ふれ愛フェスタの件

<幹事 加藤 英敏さん>

10/14(土) 11:00 テレビ塔下に集合して写真撮影など行う。

一、例会食事残数の件

<幹事 加藤 英敏さん>

7月の例会は、台風や天候不順のため、急な欠席が多く、例会食の無駄が多かった。

今後は幹事報告で常に会員の皆様へ、無駄のないようご協力いただくよう呼び掛けていく。

◎その他

職場例会が未定でしたが、3/13に決定とする。

テックササキさんの工場見学が間に合わない場合は、他で検討する。

※次回 10 月度理事会

10月3日(火) 17:30～

名古屋マリオットアソシアホテル

17F「パイン」